平成30年度予算の特徴

見据えた予算編成とした。

政対策債を使い施策の充実

30年度予算は前年度よ

日本共産党平塚市議会議

市民だれもが安心にくらせる市政を

渡辺 敏光譜

員団

歳入の柱である市税の

なものとしていく。

速させ行政運営を持続可能 ある。さまざまな施策を加 めには、その確保が重要で

また、将来世代の負担を軽 ンフラ整備にも注力した。 のまちづくりを見据えたイ

進歩状況

ているが、着実に進めてい 院将来構想と差異が出てき 市民病院事務局長

市民病

JR東海に新駅を設置

チフレーズの下、エリアの みいっぱい」というキャッ

にも整備しないのか。

室を開設するが、北部地域

り質の高い行政サービスを

の対応が必要な人へのきめ

市民部長 今後は市の職員

細やかな対応ができる。

う考えているのか。

できるか疑問であるが、ど

き償還計画を実現する。

致すべきではないか。 術を開発する施設などを誘 させる計画でもある。新技

残る土地に

るが、見解を伺う。

都市整備部長 本市の特性

市市

長税

のに 考対 えす はる

収入に対する認識を伺う。 影響を与える。将来の市税 見通しを誤れば財政状況に

市税収入は歳入の根 健全な財政運営のた

る人への配慮を行い、

や社会的に厳しい状況にあ

は一般会計に影響があるの

今後企業債などの償還 市民病院の経営の計画

ではないか。

バスシステムを整備する。 優れ高頻度で運行する路線 を備え、定時性、速達性に バス専用・優先レーンなど

た思想について伺う。

「安心・安全で楽し

西部地域に通級指導教

五つのゾーンに共通し

拡通級指

導教室の

画

市長 子育て世代への支援

予算をどう編成したか。

平成30年度の一般会計

の借入額抑制などをした。

減するため臨時財政対策債

取り組み内容を伺う。

公共交通優先信号や

新しい公共交通導入の

致できるよう働き掛ける。

海岸エリア魅力

アップチャレンジ

いくことが大事である。 つくり、長く愛され続けて を生かした魅力あるものを らに発展していく企業を誘 新技術の研究など、将来さ

新庁舎が本格稼働

ひらつかネクストの実現に向けて

向けた取り組みを進める。 を強化するなど歳入確保に けた取り組みと、債権徴収 革への取り組みを伺う。 民サービスは向上したか。 平成30年度の行財政改 庁舎建設が終了し、市 民間活力の導入に向

期待される効果を伺う。 民利用の多い窓口部門を1 各課の連携を強化した。市 地理情報システムの概要と や手続きが効率化できた。 階、2階に配置し、届け出 ていた行政機能を集約し、 30年3月導入の公開型 分庁舎などに分かれ 地図と関連する地理

でも入手できる。期待され ので、子育てマップや各種 情報を視覚的に公開するも する。その時間を他の業務 庁による問い合わせが減少 規制図、下水道台帳図、道 ハザードマップ、都市計画 る効果としては、電話や来 ンやスマートフォンでいつ 路台帳などの情報をパソコ 体制をとれないか。

期待される効果を伺う。 情報の削減もできる。 向上につながる。また、 務の効率化や住民サービス に振り向けられるなど、事 30年4月期組織改正で

率的な行政運営ができる。 をすることで、効果的・効 の課題を解決できるような 施、環境行政の的確な推進 や教育施設整備の円滑な実 1か所の窓口で来庁者 消防庁舎耐震化整備

活用できるか研究したい。 実験の成果などを確認し、 実験などが行われている。

関であり、小児周産期セン

の二次救急に関する医療機

市の状況を伺う。 市民サービスに努めたい。 庁舎完成を契機により良い とがないようにしたい。新 AIの導入について本 全国で実証

高齢出産

産み育てる環境整備

任を持って対応していく。 ターを持っているので、

世代同居を重視した取り組

定住促進について、3

収納率向上に向けて取り組 むとしている。固定資産税 どの徴収体制を強化するた などの収納率は100%に め、人員を拡充するなど、

の考え方であると思う。 とが、健全な自治体として 字地方債である。このよう ができたのではないか。 な財源に頼らずに進めるこ 施政方針では、 臨時財政対策債は赤

備に注力した。また、臨時

附台周辺地区のインフラ整

うことであった。臨時財政

時財政対策債も抑えたとい り45億5千万円の減で、臨

財政対策債の借入額を削減

持続可能な市政運営を

な事業が減った分、臨時財 性格のものと思うが、大き 対策債は地方交付税と同じ

平塚自民クラブ

本市の魅力に磨きをかけよ

見据え、ツインシティや見

将来のまちづくりを

のように考えているのか。 する。徴収体制の強化をど 世帯であり、高齢者や自営 納付のない人にはき然とし 4万世帯のうち13%が滞納 近い。国民健康保険では約 低所得者が多く加入

> 階でしっかり聞き取り、 数の部署に回ってもらうこ さまざまであり、最初の段 複 要となるが見解を伺う。 る中、医療のサポートが重 環境、若い人への就労支援 と、出生数を増やす施策や は地域で唯一の小児周産期 は確かに増えている。当院 による高齢出産の傾向があ も必要である。また晩婚化

本市の人口増を考える

来庁者の事情は

していくと市民に示す必要 目的は自主財源の確保とい はない。徴収体制の強化の る。それを施政方針で強化 徴収体制を強化していく。 事情や悩みを抱えている人 多重債務など、さまざまな うが、本市は他自治体と比 することは当然のことであ には、きめ細かく対応し、 いく。一方で生活の困窮や た対応で滞納整理を進めて 税を納めること、徴収

> ら4%であるが、どこまで い。この5、6年でも63か 較しても自主財源比率が高 上げようとしているのか。

主財源の確保に努めたい。 分が難しい状況のため、自 ど、新たな事業への予算配 である。地域経済活性化な する一方で、税収が横ばい 費などの義務的経費が増加 企画政策部長 本市は扶助 行政改革の目的は、よ

る。本市の市民課窓口業務 実施した自治体では、偽装 委託が禁止されていた自治 ことである。 個人番号カー の民間委託の 請負の問題 る範囲が広ざ 体の窓口業務は、委託でき 業務である。 送での証明書 市長
各種証明書の発行や も発覚してい かっているが、 の内容を伺う。 これまで民間 -ドの交付、郵 発行に関する 市民の待ち時

> なければならない。効率的 何かあれば市職員が対応し

で質の高いサービスが提供

えいである。また、委託で 化の問題点は個人情報の漏

自治体の窓口業務民営

きる内容が限られていて、

果的に情報発信したい。 各分野の施策を見直し、効 便性やまちのにぎわいなど 支援や教育、 や質の高いな 問 待機児童を通年ゼロに

設整備が直ちに通年待機児 ズが増加傾向で、現在の施 保が必要である。保育ニー しいが、一人でも多く入所 童ゼロへつながることは難 市長 施設整備と保育士確 することは可能か。

みを検討できないか。 住まい、交通利 ||部長 子育で 安定した雇用

できるよう努めていく。

新たに実施する産後ケ

ア事業の概要を伺う。

相談を実施する。 産後うつの予防などを目的 を防ぐ産後デイサービスと るメリットは何か。 とする産後メンタルヘルス イクボス宣言企業の登 出産後の女性の孤立

え市の入札における受注機 会の優位性がある。 企業のイメージアップに加 録状況と登録することによ 市長 14社の登録がある。

より低いコストで提供する 間短縮などを目指す。

物をつくっていくべきであ 魅力をさらに高めていく。 訪れたいと思われる建 検討していく。 たちの状況を見ながら今後 教育長 これから通う子供

X 整備 台 事 業辺

ら提案を受け を求めた結果を伺う。 性などを確認できた。 検証やスケジュールの妥当 事業者から意見や提案 い、事業手法の 8事業者か

写真を募集

議会だよりの1面に 掲載する写真を募集し ています。

詳しくは議会局まで ご連絡ください。

るような方法を議論する。

である。どう取り扱うか。 録保存するが、後世に伝わ 解体して記

民館は戦後復興の生き証人問 旧議事堂である崇善公